

助川中学校 令和4年5月18日(水)

活動場所：常陸太田市西山研修所、日立シビックセンター
 参加者数：79名

【学年スローガン】(任意)
 「開花 ～一人一人が光る校外学習に～」

日程	体験活動名	活動内容
第1日	野外炊飯	・野外炊飯場で、班ごとにバーベキューを実施。火おこしと野菜を切る作業を分担して行った。 (西山研修所)
	ウォークラリー	・研修所内にある動物の看板を探すウォークラリーを実施した。 (西山研修所)
	プラネタリウム体験	・プラネタリウムを鑑賞した。 (天球劇場)
	科学館見学	・科学館を自由に見学した。 (科学館)



【グループでの役割分担の様子】

<成果>

- ・野外炊飯では、事前に話し合った分担をもとに物品の準備を行い、火おこしや野菜を切る作業に協力して取り組んだ。目標時間に間に合うよう声をかけ合い、段取りよく準備や片付けができた。
- ・動物看板ウォークラリーでは、次にどこに向かうかを班のメンバーで話し合いながら、和気あいあいと活動に取り組むことができた。
- ・コミュニケーションに課題がある生徒も自分にできることを見つけて行い、班の友達と行動をともにすることができた。班のメンバーも優しく声をかける様子が見られた。
- ・学年生徒会が中心となって、集会や外部の方へのあいさつを元気よく行い、学年や学級としての団結力が高まった。
- ・各班のリーダーが率先して活動し、リーダー性が育ってきた。また、各自が自分の係の仕事を理解して活動し、主体的に活動する姿が見られた。
- ・学校生活で知ることのできなかつたお互いの良い面を新たに発見することができ、学級の絆づくりに役立った。

<生徒の感想>

- ・一人ではできない大変なことも、周りの人と協力すればできるし、自分が助けると相手も自分が大変なときに助けてくれることがわかった。そして、協力すると自分も相手も嬉しいと気付いた。
- ・行事をとおして「自分にできることがあったら進んでやる」ということができるようになった。
- ・一人で全てをやるのではなく、友達と一緒に協力してやるほうが楽しいし、友達のいいところを見つけられるので、協力して何かやるとたくさんいいことがあることを学んだ。
- ・今までは出身小学校ごとの壁を感じていたけれど、活動をとおして、話したことのない友達に話しかけるきっかけができて、みんなが前より仲良くなったと感じた。

<保護者の感想>

- ・計画から皆で話し合いを重ね、当日は協力し合い、皆と距離を縮めることができたこと、キラキラした笑顔で話してくれました。
- ・普段話したことのない子どもとも交流できて、いい機会になりました。
- ・移動のバス内では会話ができないため、コロナの影響があつてかわいそうだなと感じました。その分屋外での活動は、友達とたくさん交流ができ、短い時間を有意義に過ごせたようです。
- ・バーベキューの準備が早いと先生に褒められたことが嬉しかったようです。



【野外炊飯の様子】



【日立シビックセンター科学館の様子】

平沢中学校 令和4年7月5日(火)～6日(水)

宿泊場所：奥日立きららの里

活動場所：御岩神社、奥日立きららの里、平沢中

参加者数：13名

【学年スローガン】

「みんなでつろう！ 笑顔で過ごせる最高の時間」

日程	体験活動名	活動内容
第1日	食材の購入 御岩神社の見学 体験活動 わくわくスライダー 野外活動 木工工作	・朝食の食材を購入した。 ・神社についての説明を聞いた。 ・わくわくスライダーに乗車した。 ・アスレチックに取り組んだ。 ・フォトフレームの制作に取り組んだ。
第2日	朝食作り うどん作り	・グループ毎に朝食を作った。 ・うどん作りに取り組んだ。



【話し合い活動の様子】

<成果>

- ・話し合い活動では、友達の意見をしっかりと聞く態度が育った。さらに、自分の意見を分かりやすく相手に伝える力も高まり、とても充実した話し合い活動が展開された。
- ・「みんなでつろう！ 笑顔で過ごせる大切な時間」をスローガンに、学年全員にとって楽しい思い出に残ることを目標に行動できた。困っているときは「手伝うよ」、「大丈夫？」と声をかけ合い、協力し合う姿が多く見られた。
- ・「すごいね」「上手だね」「さすがだね」といった、お互いの良さを認め、褒め合う発言が多く聞かれた。今後の学校生活でも、温かい人間関係を育んでいくことができるようにしていきたい。

<生徒の感想>

- ・野外バーベキューで食べた野菜や肉、焼きそばがおいしかったです。羊の肉は初めて食べましたがとてもおいしく食べることができました。
- ・野外活動やフォトフレームの制作では、普段とは違う友達の良さを見つけることができ、とても嬉しかったです。
- ・御岩神社の見学では巫女さんが分かりやすく説明してくださったので、歴史などがよく分かった。
- ・うどん作りでは、うどんを切るところが難しかったです。自分たちで作ったうどんはとてもおいしかったです。

<保護者の感想>

- ・子どもたちは、朝食作りやうどん作りなど、普段あまりできない貴重な体験ができました。他のお友達で作ったうどんも、切り方やゆで方が違うと食感も異なるので、感想を伝え合ってとても楽しそうにできて、ほっこりしました。
- ・作業中や食事中に、子どもたちが楽しそうに過ごしているのを見て、親として安心しました。私自身、うどん作りが初めてだったので、良い経験となりました。親子共々、お世話になりました。ありがとうございました。



【野外活動の様子】



【うどん作りの様子】

駒王中学校 令和4年6月7日(火)～8日(水)

宿泊場所：奥日立きららの里
活動場所：駒王中学校、奥日立きららの里
参加者数：87名

【学年スローガン】

「見つけよう あなたとわたしのよいところ～築こう！新たな1ページ～」

日程	体験活動名	活動内容
第1日	学年レクリエーション ナイトハイク	・ドッジボール、ケイドロ等 ・ナイトハイキング
第2日	朝食づくり オリエンテーリング	・味噌汁づくり ・オリエンテーリング (奥日立きららの里)



【実行委員の話合いの様子】

<成果>

- ・学年スローガン「見つけよう あなたとわたしのよいところ～築こう！新たな1ページを～」をもとに、楽しい思い出をみんなで作ろうと意識することで、自分たちで約束事や時間を守ろうと声をかけ合うことができた。
- ・ケビンの中での生活など、生徒だけで考え判断することが多くあったので、協力すること、助け合うこと、思いやりの気持ちをもつことの大切さを感じることができた。
- ・一つ一つの活動に十分な時間を確保することができたので、多くの友達と交流を深め、友達の新しい面を発見し、良好な人間関係を築くことができた。
- ・生徒一人一人が自分の役割を自覚し考えて行動することで、自主性や責任感を養うことができた。

<生徒の感想>

- ・仲間と協力して物事を達成する大変さ、自分の役割を果たす達成感を学ぶことができました。
- ・今までコロナ禍でできなかったことができ、最高の思い出になったからうれしかったです。これからも、友達のよいところや自分のよいところを少しずつ見つけていきたいなと思います。
- ・レクリエーションやオリエンテーリング、ケビンでの生活では、全員の協力があってできていると気づき、みんなで協力をして行動することの大切さを学びました。
- ・この体験学習を通して、友達のことを知ったり、自分から行動することの大切さを学んだり、よい景色を見たりすることができ、中学校生活のよい思い出となりました。

<保護者の感想>

- ・コロナ禍で制限の多い中、友人との交流を深める機会を、入学してまもないこの時期にいただいたことは子どもたちの糧となったと思います。
- ・一泊二日の生活を友人と一緒に過ごせたこと、楽しく活動できたことをうれしそうに話す姿から、よい思い出になったようだと感じました。
- ・オリエンテーリングでは、共に行動していく中で、友人の新しい一面に気付くことが多くあったようで、社会性を育む一歩となったようでした。



【レクリエーションの様子】



【オリエンテーリングの様子】

滑川中学校 令和4年5月27日(金)

活動場所：常陸太田市西山研修所

参加者数：105名

【学年スローガン】

「フレンドリー109」

日程	体験活動名	活動内容
午前	野外炊飯	・カレー作り (西山研修所つどいの広場にて)
午後	野外活動	・ウォークラリー (西山研修所敷地内の動物探しゲーム)



【話し合い活動の様子】

<成果>

- ・違う小学校の出身の人たちや、まだまだ話をしたことのない人たちと交流を深めることを一番の目的として、「フレンドリー109」というスローガンのもと、活動を行った。「出身小学校のバランスを良くするには、こうやって班を決めた方がよいと思う。」「男女のバランスも、こうしたらどうだろう。」などと、活動の目的をしっかりと意識して班編制について話し合うことができた。
- ・班ごとの活動では、一人一人の得意・不得意を補い合い、認め合ったり協力したりして活動に取り組むことができた。
- ・活動を通して、生徒同士が助け合ったり友達の新しい一面を見つけたりする姿が見られ、集団のまとまりが増してきた。

<生徒の感想>

- ・みんな協力して作業する事が増えた気がします。また、自分自身もみんなのことを知ったことで、改めて、自分の知らないところで成長しているのだろうなと思いました。
- ・滑川小の人も田尻小の人も関係なくみんな協力してカレーを作っていて、入学して約2か月でこんな変わる、自分たちも成長したと思いました。
- ・みんなで一緒にカレーを作った時は、すぐに役割分担をできたので良かったです。火をうちわであおぐのはみんな目が痛かったのに、「代わるよ!」と言っている人もいて、良い班だなと思いました。このように、ほかの人のために働ける人が増えたと思いました。

<保護者の感想>

- ・雨の中の実施でしたが、充実した活動だったようで、とても楽しかったと話してくれました。
- ・あまりしゃべったことのない人と協力することができたり、前よりもいろんな人と喋りやすくなったように思えます。楽しい体験だったようで、よかったです。



【カレー作りの様子】



【ウォークラリーの様子】

多賀中学校 令和4年6月9日(木)～10日(金)

宿泊場所：奥日立きららの里
活動場所：奥日立きららの里、日立シビックセンター
参加者数：90名

【学年スローガン】
「ONETEAM～最高の思い出を」

日程	体験活動名	活動内容
第1日	野外活動 夕食作り、朝食作り	・ウォークラリー (多賀中→日立シビックセンター) ・夕食作り
第2日	科学体験 星座鑑賞体験	・科学館見学 (日立シビックセンター) ・プラネタリウム見学 (日立シビックセンター)



【話し合いの様子】

<成果>

- ・きららの里での宿泊を伴う集団生活では、自分の役割を自覚し、互いに声をかけ合って、ルールや時間を守り、正しく生活しようと努力していた。
- ・事前の話し合い活動や当日の体験学習を通して、友だちの良いところをたくさん見つけることができた。
- ・共同生活を行うことで、友だちの優しさや思いやりに気が付き、自らもその思いを大切にしようと感じることができた。(振り返りカードより)
- ・日頃なかなか感じることのできない、家の人への感謝の思いをもつことができた。(振り返りカードより)

<生徒の感想>

- ・自分たちだけで考え、友だちと協力し合いながら頑張ることができた。
- ・みんな、ルールや時間をしっかり守り、正しく行動しようと努力をすることができた。
- ・事前の話し合い活動や当日の体験学習を通して、友だちの良いところをたくさん見つけることができた。
- ・友だちに優しくしてもらい、とても温かい気持ちになった。私もみんなに優しくしようと思った。
- ・いつもは、先生に言われたことだけしか行っていなかったけれど、色々な場面で、自分たちの力で活動することができた。

<保護者の感想>

- ・家に帰ってきてから、ウォークラリーや夕食作りの話を嬉しそうにしていたので、とても楽しい2日間を過ごせたのだと感じました。
- ・家では食事作りなどをやらないので不安でしたが、同じケビンの友だちと協力し合いながらしっかりできたようで、安心しました。
- ・体験学習は、多くの効果が期待されます。コロナ禍の中で大変だとは思いますが、今後も、いろいろな場所や形で体験学習を行ってほしいと思います。



【夕食作りの様子】



【科学体験の様子】

大久保中学校 令和4年12月1日(木)～2日(金)

宿泊場所：常陸太田市西山研修所

活動場所：大久保中学校、西山研修所、山吹体育館

参加者数：138名

【スローガン】

「 One for all All for one ～何事にも全力で取り組もう～」

日程	体験活動名	活動内容
第1日	TOYOTA出前授業 創作活動	・講演、車両見学、eスポーツ体験 ・オリジナルキーホルダー作り
第2日	野外炊飯 レクリエーション	・カレーライス作り ・クラス対抗&学年合同レク大会



【実行委員会の様子】

<成果>

- ・学年生徒会を中心に実行委員会の組織を作り、生徒の声を生かして活動を実施した。一人一人が自分の行動に責任をもち、班活動や係活動を主体的に進めることができた。
- ・レクリエーションでは、係の生徒を中心に、企画から当日の準備・進行までを生徒だけで行うことができ、充実した時間を過ごすことができた。
- ・TOYOTA出前授業が実施できたことで、生徒が「働くことの意義」について考えるきっかけとなり、次年度に予定されている職場体験学習への意欲が高まった。
- ・時間を守って行動することや、自分たちで声を掛け合って静かにできることなど、行事後の学校生活においても、自ら考えて行動しようとする生徒が増えた。

<生徒の感想>

- ・心ゆたかな体験学習プラスを通して、みんなで協力することの大切さや、自分たちで考えて率先して行動することの大切さを学ぶことができた。
- ・野外炊飯でカレーをつくったときに、火をおこしたり、野菜を切ったりして、大変だったけど、班のみんなで協力しておいしいカレーができたのが一番の思い出になった。
- ・中学校に入って初めて泊まりに行き、学校では見られない友だちの面白いところや優しいところが見られて良かった。

<保護者の感想>

- ・初めての宿泊行事ということで、不安に思っている部分もあったようですが、帰ってきてから、体験したことや友人と部屋で過ごしたことなどをうれしそうに話してくれました。
- ・コロナ禍での宿泊で心配もありましたが、子どもの表情や会話から、充実した1泊2日になったようで、いい経験ができてよかったです。
- ・友人と寝食を共にする初めての経験でしたが、みんなで協力して楽しく過ごせたようです。



【TOYOTA出前授業の様子】



【野外炊飯の様子】

河原子中学校 令和4年5月10日(火)

活動場所：常陸太田市西山研修所
参加者数：47名

【学年スローガン】

「自然とともに一致団結～真剣に取り組み 絆を深めよう～」(話し合い活動の充実)

日程	体験活動名	活動内容
第1日	飯盒炊飯・カレー作り	昼食づくり
	野外活動	ウォークラリー



【話し合い活動の様子】

<成果>

- ・カレー作りやウォークラリーでの班別活動を通して、他の小学校出身の友人やあまり話す機会がなかった友人と交流する機会があった。友達の新たな一面に気づいたり、互いに協力し合ったりすることで、学級や学年に少しずつまとまりがでてきた。
- ・準備・計画のための話し合い活動では、実行委員が主体となってスローガンや約束事を決めたり、係ごとに活動内容や連絡事項を確認したりして、より良い集団生活のために必要なことを考え、問題解決能力や実行する力が高まった。
- ・自分の意見をきちんと伝えることや、周囲の様子を気にかけることの大切さを感じ、実施後も学校生活で実践する生徒が増えた。

<生徒の感想>

- ・友人と協力しながらカレー作りやウォークラリーに取り組んだことで、より一層友人との絆を深めることができた。
- ・みんなの意見を取り入れながら、話し合うことができました。当日は、自分たちで考えながら活動したことで、団結力が高まったと思う。
- ・今まで知らなかった友達の良いところを知ることができた。また、行く前よりもクラスの団結力が高まったと思う。
- ・特別活動推進事業に行くまで不安しかなかったけど、実際に行ったら不安がなくなった。友人とも今まで以上に仲良くなったと思う。

<保護者の感想>

- ・班でいろいろな活動をしたことで、違う小学校の友達との仲を深められたようです。
- ・コロナの猛威が収まらない中でしたが、「楽しかった!」と言って帰ってきた様子を見られてよかったです。
- ・特別活動推進事業に行ったことで、違う小学校の友人と仲良くなれたようです。



【カレー作りの様子】



【ウォークラリーの様子】

泉丘中学校 令和4年6月7日(火)～8日(水)

宿泊場所：白浜少年自然の家
活動場所：白浜少年自然の家
参加者数：165名

【学年スローガン】

「団結・笑顔・友情～一人一人が責任をもち、心ゆたかな体験学習を楽しもう～」

日程	体験活動名	活動内容
第1日	学級別活動 キーラック制作 ミニオリエンテーリング ナイトハイク	・鬼ごっこ、ドッジボールなど ・焼き杉板でのオリジナルキーラック制作 ・70分6コースのオリエンテーリング ・40分コースのナイトハイク
第2日	心ゆたかな体験活動 野外炊飯	・話し合いを通して課題解決活動 ・昼食づくり



【話し合い活動の様子】

<成果>

- ・学年生徒会を中心に実行委員を組織し、準備の段階から話し合い活動を段階的に進めていったことで自らが中心となって行事を成功させようとする意欲を高めることができた。また、事後の生活において、クラスの中心として活動していこうという行動が多く見られるようになった。
- ・初めての活動が多かったが、全ての体験活動にも意欲的に取り組もうとする生徒が多く見られた。
- ・生徒同士が協力し、活動することで、学級・学年としての集団意識が高まり、自主的に行動できる生徒が増えてきた。

<生徒の感想>

- ・宿泊学習全体を通して、今まで知らなかった友だちのよさを知ることができました。また、友だちの大切さがよくわかり、協力することにより、一人ではできないこともできるようになることが分かりました。
- ・ナイトハイキングは、初めての体験でとても楽しかったです。
- ・何か自分の役割がないか探し、それを一生懸命に取り組んでいる姿や声を掛け合い行動している姿から、入学してきたときより、自分たちが成長しているという実感がわきました。
- ・野外炊飯では、木を切ったり、火起こしをしたりなど初めてやるが多かったのですが、グループの友だちと協力して、最後まで活動することができました。

<保護者の感想>

- ・いろいろな楽しかった話の中で、今までには聞かれなかった友だちの名前が聞かれ、新たな友だちができるよい機会となったようでした。
- ・ミニオリエンテーリング、ナイトハイク、野外炊飯ではグループのメンバーと協力して、たのしい時間が送れたと話をしていました。



【入所式の様子】



【ミニオリエンテーリングの様子】



【野外炊飯の様子】



【学級レクリエーションの様子】



【焼き杉板キーラック作りの様子】



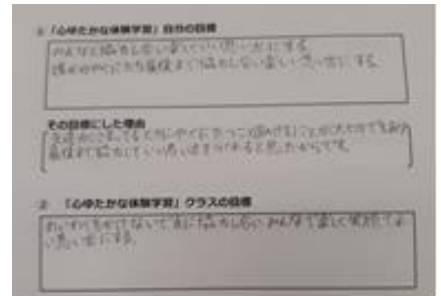
【野外炊飯の様子】

台原中学校 令和4年6月11日(土)～12日(日)

宿泊場所：奥日立きららの里
 活動場所：日立シビックセンター(科学館、天球劇場)
 参加者数：37名

【学年スローガン】
 「友達と一致団結して楽しめば、勝ち確です！」(協調、協働の充実)

日程	体験活動名	活動内容
第1日	新科学館を探る	・科学館・プラネタリウム見学 (日立シビックセンター)
	きららの里を100倍楽しむ方法を見つけよう	・野外散策(きららの里)
	夕食づくりに挑戦	・夕食づくり
第2日	ケビンでレクをしよう	・屋内活動
	活動をふり返ろう	・ふり返り、アンケート記入



【話し合いのワークシートより】

<成果>

- ・活動班・生活班ともに、時間を意識し、しおりを確認しながら、協力し合って活動することができた。
- ・ふだんと異なる環境で宿泊を伴う活動を一緒にしたことが、教室では気付かなかった友達の新たな一面や良さを知るのに役だった。
- ・今まで関わりが少なかった級友とも打ち解けて、気軽に声をかけ合うことができるようになった。この行事をきっかけに交友関係がさらに広がった生徒が多かった。
- ・一つ一つ指示されなくても、先のことを考えて自分の判断で行動できる生徒が増えた。
- ・雨天対応で予定通りの活動ができなかったが、代替活動をどう楽しむか、と気持ちの切り替えをすることができた。

<生徒の感想>

- ・新しくなってから初めて行ったので、科学館が楽しかった。
- ・行ったことがなかったので、天球劇場に行くことができてよかった。
- ・科学館に行って、まだまだ自分には知らないことがいっぱいあるんだと思った。
- ・花火はしおりの予定にはなかったのに、急に言われてびっくりした。でも、楽しくできた。
- ・班のみんなと、夜にいろんな話で盛り上がったのが一番の思い出になった。
- ・泊まりで行事ができて、うれしかった。2学期にもまたやりたい。

<保護者の感想>

- ・行く前はどうなるか心配もあったようだが、楽しく活動できたことや、友達と仲良く過ごせたことをうれしそうに話してくれた。
- ・コロナ禍で多くの行事が制限されてきたが、やっと宿泊行事ができて本当によかったと思った。
- ・いつもの学校とは違う場で、お互いを知るよい機会になったようだ。



【科学館での活動の様子】



【夕食づくりの様子】

日高中学校 令和4年6月10日(金)～11日(土)

宿泊場所：常陸太田市西山研修所
活動場所：常陸太田市西山研修所
参加者数：101名

【学年スローガン】
「自然を慈しみ 仲間との絆を深める宿泊学習」

日程	体験活動名	活動内容
第1日	・創作活動 ・ウォークラリー ・野外炊飯	・かご作り ・西山研修所周辺コース ・カレーライス作り
第2日	座禅体験	・座禅



【かご作りの様子】

<成果>

- ・普段あまり話したことがない人とも話をしながら一緒に行動することで、絆を深めることができた。
- ・ウォークラリーや野外炊飯の活動を通して、自分から積極的に行動することができるようになった。
- ・ウォークラリーや野外炊飯の活動を通して、協力することの大切さを学ぶ事ができた。

<生徒の感想>

- ・最初は難しかったけど、かごを完成させることができてよかった。
- ・ウォークラリーでは、班の仲間と協力してルートを探したりクイズを解いたりして楽しく活動することができた。
- ・ウォークラリーでは、山の中を歩いて豊かな自然を感じることができました。また、常陸太田市の神社やお寺を見ることができてよかった。
- ・野外炊飯では、カレーライスの作り方を学べてよかった。
- ・野外炊飯では、仲間と話し合いをしながら協力してカレーライスを作り、苦労した分おいしく食べることができ、良い思い出になった。
- ・座禅体験は初めてだったが、心を落ち着かせることができたような気がする。

<保護者の感想>

- ・野外炊飯で、カレーライスを自分たちだけでおいしく作ることができたことをうれしそうに話してくれました。
- ・コロナで実施できるかどうか心配でしたが、とても楽しく活動できたようでうれしく思いました。
- ・以前よりも、多くの級友と仲良くなれたようです。



【野外炊飯の様子】



【座禅体験の様子】

豊浦中学校 令和4年6月2日(木)～3日(金)

宿泊場所：奥日立きららの里

活動場所：奥日立きららの里、日鉱記念館、かみね動物園

参加者数：80名

【学年スローガン】

「助け「愛」 心はぐくむ 1学年～一心同体 思い出の旅～」

日程	体験活動名	活動内容
第1日	野外活動	・野草スケッチ ・レクリエーション ・ナイトハイキング
第2日	施設見学 野外活動	・日鉱記念館見学 ・かみね動物園見学



【係打ち合わせの様子】

<成果>

- ・宿泊を伴う活動の中で、友達と互いに声かけをすることで、協力することの大切さを実感することができた。
- ・野外活動など、自分たちで考えて計画したことを実行できたことで、自信をつけることができ、自己肯定感が高まった。また、人任せにせず、率先して行動しようとする生徒が増えた。
- ・普段の生活の中で様々な人に支えられていることに気づき、家族や仲間に対する感謝の気持ちが高まった。
- ・一人一人が自分の役割に責任をもつことや、集団行動の中で周囲への思いやりの気持ちをもつこと、協力し合うことの大切さに気付くことができた。

<生徒の感想>

- ・話し合い活動を通して、自分の意見が少し言えるようになりました。
- ・長い時間ケビンの中で生活したり、野外活動で班の人と活動したりしたことで、友達のよい所を見つけることができました。
- ・最初、かみね動物園は幼い子が行くイメージがありました。しかし、行ってみるとおもしろかったです。もっと見学したかったのですが、雷雨のため、あまり見学することができませんでした。だから後で家族と一緒に見学に行きたいと思いました。

<保護者の感想>

- ・子ども自身が、「大変疲れたが、とても楽しかった！」と言っていました。普段は食が細い方なのですが、疲れた後、皆で食べた食事はとてもおいしかったそうです。
- ・今までは、楽しむことが第一でしたが、体験学習の前は計画することに夢中で、当日は全てのこと全力で取り組めたようです。達成感に満ち溢れた顔をしていました。
- ・コロナ禍において、様々な活動の制限の中でも体験学習を実施していただきありがとうございました。



【ケビンでの生活の様子】



【野外活動の様子】

久慈中学校 令和4年6月10日（金）～11日（土）

宿泊場所：奥日立きららの里

活動場所：かみね動物園、レジャーランド、ヨークベニマル

参加者数：104名

【学年スローガン】

「マナーを守り 絆を深め 思い出に残る体験学習にしよう」

日程	体験活動名	活動内容
第1日	学年レクリエーション 班別買い物活動 自炊チャレンジ ナイトレクリエーション	・借り物競争 ・ハリケーンアイ ・チームジャンプ ・賢い買い物(食材購入) ・夕食カレーライスづくり ・花火
第2日	かみね動物園見学 レジャーランド体験学習	・朝食卵料理づくり ・動物の生態見学 ・乗り物体験



【話し合い活動の様子】

<成果>

- ・買い物活動や食事作りなどの様々な活動を通して、固定していた交友関係に広がりが見られた。さらに集団生活・集団行動の楽しさも実感することができた。
- ・話し合い活動を行うことで、生徒同士のコミュニケーション力が養われた。特に自分の意見の伝え方や相手の意見の聞き方、複数の意見のまとめ方などを学ぶことができた。
- ・クラスや班で同じ目標に向かって活動することで、声を掛け合い、助け合ったり、協力したりして自主的に行動する姿が見られた。さらに生徒同士が友達のよさや有難さを実感できた。
- ・学年生徒会を執行委員とした組織をつくり、各係の責任者を務めたり、レクリエーションの内容を検討・準備したりした。リーダーとしての責任と自覚をもって行動することができた。
- ・買い物活動では予算内で工夫して食事メニューを考えたり、賢い買い物をしたりして、食育や消費教育につながる協働学習ができた。

<生徒の感想>

- ・買い物や食事づくりを通して、友達と助け合ったり、良いところを見つけたりすることができた。
- ・友達がいつも以上に率先して行動し、みんなの役に立とうとしていた。それを見て、友達同士で協力することができた。
- ・別の小学校の友達や他のクラスの友達と一緒に食事づくりをしたり、ケビンの中で過ごしたりして仲良くなることができた。心ゆたかな体験学習プラスをきっかけに、友達が増えた。
- ・「時間を守る」「集団生活のルールを守る」を学校でも意識して行動できるようになった。

<保護者の感想>

- ・友達同士で食事のメニューを考えたり、買い物をしたりして、普段学校ではできない活動が経験できてよかった。ケビン内では色々な友達と話をしたり、トランプしたりして、とても楽しかったとうれしそうに話してくれた。
- ・一度延期になったのでどうなるのか心配だったが、宿泊行事ができ、みんなと楽しくケビンで一晩過ごすことができ、あっという間の2日間だったようだ。
- ・自分たちで買いそろえた食材を工夫して使い、友達と協力して作ったカレーやサラダ、卵料理がとてもおいしかったと話していた。早速、自宅でもカレーを作ってくれた。
- ・子どもたちの買い物活動の手伝いを通して、楽しく買い物をする様子やうれしそうな笑顔、家庭では見られない友達と関わる様子を直接見ることができてよかった。



【夕食づくりの様子】



【班別買い物活動の様子】

坂本中学校 令和4年9月8日（木）～9日（金）

宿泊場所：奥日立きららの里

活動場所：かみね動物園、郷土博物館、きららの里～神峰山ハイキングコース、日立シビックセンター科学館サクリエ

参加者数：14名

【学年スローガン】

「新しい旅で、新しい思い出作り」

日程	体験活動名	活動内容
第1日	かみね動物園見学 日立市郷土博物館見学 オリエンテーリング 調理実習（夕食） 郷土かるた大会	・きららの里施設内にてのオリエンテーリング ・グループごとの計画による夕食づくり（カレー、ラーメン、ハンバーグ）
第2日	調理実習（朝食） ハイキング シビックセンター科学館サクリエ見学	・きららの里～神峰山ハイキング ・サクリエにて科学体験



【話し合い活動の様子】

<成果>

- ・学級役員を中心とした話し合い活動により、内容を検討するなど、生徒主体で準備を進めることができた。
- ・オリエンテーリングや郷土かるた大会等の活動により、協力することの大切さや楽しさを実感させ、クラスの団結力を育むことができた。
- ・食事係を中心に調理実習を行い、食事づくりから後片付けまで協力して活動し、助け合う心を培うことができた。
- ・励まし合い助け合いながらハイキングを実施することができ、困難に打ち勝つ心や思いやりの心を培うことができた。
- ・動物園や郷土博物館等、日立市の施設を見学することにより、自然や歴史、科学等に対する興味・関心をもつことができた。

<生徒の感想>

- ・ハイキングは、坂が急で草が生えていて、たくさん歩いて疲れました。でも、景色がきれいだったので、がんばって歩けました。頂上は雲がかかっている、大煙突が見えなかったのが残念でした。
- ・かみね動物園では、グループの友達と楽しく会話しながら、動物の大きさや特徴を知ることができた。
- ・みんなで夕食を作って食べたのが楽しかった。ラーメンを作るのは大変だと思ったら、けっこう簡単だった。これからも、食事を作りたいと思った。
- ・二日間の体験学習は、本当に楽しく活動出来てよかったと思います。

<保護者の感想>

- ・学年PTA役員として、食材の購入や食事作りのお手伝いをしました。子供たちが協力しながら活動している姿が見られてよかったです。



【ハイキングの様子】



【きららの里での入所式の様子】

十王中学校 令和4年5月31日（火）～6月1日（水）

宿泊場所：西山研修所
活動場所：十王中学校、西山研修所
参加者数：157名

【学年スローガン】
「気分は最高 心はスマイル 笑みがあふれる2日間！」

日程	体験活動名	活動内容
第1日	体験活動1（十王中）	・バルーンアート、イラスト 笑いヨガ、チアダンス
	体験活動2（西山研修所）	・ウォークラリー
	体験活動3（西山研修所）	・キャンプファイヤー
第2日	体験活動4（西山研修所）	・座禅体験 ⇒住職が体調不良のため中止
	体験活動5（西山研修所）	・野外炊飯



【事前の学級の様子】

<成果>

- ・友達の意見を尊重し合い、目標に向かって計画し、実行することができた。
- ・様々な体験活動を通して、学級の団結力を高めるよい機会になった。
- ・宿泊学習での共同生活と体験学習を通して、それぞれの役割に責任を果たす大切さについて学ぶことができた。
- ・みんなで声をかけ合うことが多くなり、自分たちで考えて行動することができるようになった。

<生徒の感想>

- ・夜空に火の粉が舞い上がる場所を見ながら、儀式を行い、とても神秘的な気持ちになった。みんなで行ったレクリエーションも自然の中で行って、大変盛り上がった。
- ・友達のよいところを見つけたりみんなで声をかけ合って行動したりすることで、クラスの団結力が高まってよかった。
- ・バルーンアートとチアダンスは友達と楽しくできて、とてもよかった。講師の先生も元気いっぱい、とても親切に説明してくれたので、安心して活動することができた。

<保護者の感想>

- ・今まで聞いたことのない友達の名前が聞かれ、友達関係に広がりが見られるようになりました。
- ・様々な体験活動を行い、とても充実して帰宅しました。子どもの姿を見て、少し成長したと思いました。



【野外炊飯の様子】



【ウォークラリーの様子】

中里小中学校 令和4年9月8日(木)～9日(金)

宿泊場所：たかはら自然塾

活動場所：たかはら自然塾、高萩歴史民俗資料館、穂積家住宅、
十王ダムパノラマ公園 御岩神社、シビックセンター

参加者数：12名

【学年スローガン】

「友達の良いところを発見して“絆”を深めよう」



【話し合い活動】

日程	体験活動名	活動内容
第1日	歴史的編さん(日本地図)・長久保赤水の功績見学 自然体験 木工体験 夕食づくり	<ul style="list-style-type: none"> 歴史民俗資料館(長久保赤水)の見学 自然観察とレクリエーションの実施 デザインを考えてオリジナルの鉛筆立ての作成 飯ごう炊さん、カレー作り
第2日	清掃活動 山登り体験 科学体験 プラネタリウム体験	<ul style="list-style-type: none"> たかはら自然塾内の清掃 御岩神社 シビックセンターサクリエ シビックセンター天球劇場

<成果>

- 生徒全員が活躍する機会が多くあり、男女を問わず良さを認め合うことができ、心を通わすことができた。
- 宿泊先では参加した12名全員が、車座になって会話をしたりゲームをしたりするなど、学年が1つになって活動することができた。
- 全ての施設において、ルールやマナーを守って活動するだけでなく、ごみ拾いや整理整頓を進んで行うことができ、公德心が醸成された。
- 仲間の考えや意見を認め合い、話し合い活動を進めながらより良い計画を立てることができた。

<生徒の感想>

- みんなと協力して活動する大切さがわかった。
- 自分たちで計画したレクリエーションを通して、絆が深まったと思う。
- 情報や交通が発達していない時代に、日本地図を編さんした長久保赤水の偉業に感動した。
- 今までよりも、男女の仲が良くなり、まとまりができてきた。
- 友達の様々な良さや特徴を見つけることができた。
- 時と場に応じて自分で考えて行動できるようになった。

<保護者の感想>

- 夕食づくりで、みんなと協力して火起こしをしたりカレーをつくったりし、たくさんおかわりをして食事したことが楽しかったそうです。
- 宿泊学習から帰ってきて、体験してきたことや何をしたのかをいろいろ話してくれました。
- 友達と泊まったこと、ゆっくり話したり遊んだりしたことが、とても楽しく思い出になったと話していました。



【木工体験】



【カレーづくり】



【宿泊先での語らい】

日立特別支援学校 令和4年6月16日(木)～17日(金)

宿泊場所：かなさ笑楽校

活動場所：かなさ笑楽校、社会福祉法人朋友会障がい福祉サービスひまわり、カスミ常陸太田店、常陸太田市生涯学習センター

参加者数：16名

【学年スローガン】

「かがやけ 笑顔！」

日程	体験活動名	活動内容
第1日	ハイキング	・上利員生活改善センター～かなさ笑楽校(徒歩)
	竹細工体験	・竹とんぼづくり
第2日	ひまわり見学	・施設の説明、見学
	テイクアウト	・買い物学習



【係活動の様子】

<成果>

- ・宿泊学習に向けて、クラスレクリエーションの内容を生徒同士で相談し、相手の意見を受け入れながら自分の考えが発言でき、一つにまとめることができた。
- ・幾つかの役割を与えたことで、協力する力がついてきた。
- ・係活動の準備をするなど、自分で考えて行動する姿が見られた。
- ・友達に積極的にかかわろうとする姿が見られ、コミュニケーションの力が高まった。
- ・集団参加の苦手な生徒が前に立って役割を果たし、自信をつけることができた。

<生徒の感想>

- ・体育館のレクリエーションが楽しかったです。
- ・花火がキラキラしてまたやってみたいです。
- ・みんなで寝たことがうれしかったです。
- ・テイクアウト(買い物学習)ができて良かったです。
- ・クラスレクリエーションのいす取りゲームが心に残りました。結果は2位でした。くやしかったです。次にやるときは、1位になりたいです。

<保護者の感想>

- ・とても楽しみにしていました。クラス名や先生、他のクラスのみんなと一晩過ごせた事は、本人にとってとても大切な宝物になったと思います。
- ・コロナ禍で、宿泊学習に行けるか親子共々も心配でしたが、無事行けて本人も大喜びでよい体験ができました。
- ・ボルダリングがとても楽しかったと嬉しそうに話してくれ、普段なかなかできない体験をすることができ、本人にとってとても良い経験になりました。
- ・子供がいない日の家の中はシーンとしていて、子供の存在の大きさを実感しました。言葉には出てきませんが、楽しかったことでしょう。
- ・竹とんぼ作りだけですが参加できました。初めは緊張してガチガチでしたが、久しぶりに会うお友だちにも慣れてきてとても楽しかったようです。楽しい思い出が増えました。
- ・いろいろな体験ができて、本人も喜んでいられる様子でよかったですと思います。



【竹細工体験の様子】



【ボルダリングの様子】